

## ②副理事長事業報告

副理事長 須藤 慎哉

本年度、SDP委員会及び永代続く人財育成委員会担当副理事長を務めさせて頂きました。昨年度に続き副理事長という立場を与えて頂いた、吉田理事長をはじめ委員会、メンバーの皆様におかれましては一年間大変お世話になりました。様々な経験を積むことが出来ました。有難うございます。

さて、SDP委員会に置きましては、対外事業を2事業計画させて頂き、その中でも震災後に英国よりウィリアム王子が本宮市を来訪され多くの励ましを頂いた事に対して、感謝を伝えると共に国を超えた人的交流を図る為に行われた、未来への懸け橋もとみやの想い海を渡る事業においては、地域の小中学生たちで結成された未来へ繋ぐ合唱団による合唱を映像に収め、英国で放映する事で、感謝を英国に届ける事が出来ました。又この事業の報告会を2つ目の事業として計画させて頂きました。プリンス・ウィリアムズ・パーク内にて映像やパネル展示等で行われた報告会では、多くの未来へ繋ぐ合唱団メンバーと多忙の中地域の方々に足を運んで頂き、成果を伝える事が出来ました。

そして、永代続く人財育成委員会に置きましては、ひとつづくり事業を中心に3事業計画させて頂き、最初に4月から11月迄の長期間に渡り行ったTeen's Will～十代からの提言～事業においては未成年の若者世代に対し本宮市の将来を考える機会を提供し、最後には提言書を作成し、本宮市へ提出する事が出来ました。次に継続して毎年行われている本宮高校3年生の中で就職希望者を対象に模擬面接会事業を行いました。多くの生徒が希望の職に就く事が出来るように、面接で十分なアピールが出来るように、バックアップする事が出来きました。最後に世代間交流を通して高齢者層には活力増進、若年層には、礼儀礼節の心、敬老の心を育む機会の提供を目的として、パークゴルフ世代間交流事業を計画致しました。残念ではありますが、悪天候で事業開催する事が出来ませんでした。しかしながら、計画立案から事業開催まで沢山の時間と知恵を使い良い事業を開催しようと、頑張った委員会のメンバーにとって多くの学びと気づきが得られたと確信します。

これら全てを副理事長という立場で経験出来た事かけがえのない財産となりました。また、もとみや青年会議所として更にステップアップしたものと確信致します。

最後に、この経験を生かし次年度も励んでいく所存でございます。メンバーの皆様、次年度も宜しくお願い致します。お世話になりました。